

四季島
SHIKI-SHIMA

2018年7月23日
東日本旅客鉄道株式会社

トランスイート
「TRAIN SUITE 四季島」

2018年度「東日本の旬」コース(夏の2泊3日)の“^{しんゆうたんぼう}深遊探訪”メニューについて

○TRAIN SUITE 四季島は、鉄道ならではの魅力ある旅を提供し、地域の様々な魅力を掘り起こし、情報を発信することで、「地域をつなぐ懸け橋」となって運行をしております。「東日本の旬」コースは、その時々々の東日本エリアに息づく、その季節ならではの旬をお楽しみいただけるよう、運行ルートや“深遊探訪”メニューを選定しています。

○2018年夏に運行する、TRAIN SUITE 四季島「東日本の旬」コース(夏の2泊3日)について、ご参加のお客さまに提供する食や観光の“深遊探訪”メニューが決まりましたのでお知らせします。「東日本の旬」コース(夏の2泊3日)では、「食」、「観光」を通して地域の魅力をご紹介します。

1. 2018年度「東日本の旬」コース(夏の2泊3日)「食」の“深遊探訪”メニューについて

TRAIN SUITE 四季島「東日本の旬」コース(夏の2泊3日)では、その土地に根差した料理人が、各地域の豊富な旬の食材を用いて、地域の魅力を「食」を通してご紹介します。

(1)ミートデリカ・クドー「TRAIN SUITE 四季島 特製 庄内弁」(1日目夕食・車外)

鶴岡駅・酒田駅で販売中の、庄内の豊富な食材を生かした弁当「庄内弁」を製造する鶴岡のミートデリカ・クドーが、「四季島」のお客さま向けに、郷土に伝わる様々な料理を食品添加物不使用で調製し、「TRAIN SUITE 四季島 特製 庄内弁」にアレンジしてご提供します。庄内米とだだちゃ豆をブランド鮭「めじか」で巻いた「めっこい巻」や庄内麩と地元山菜の炒め煮など、庄内地方の名物料理を、花火やまつりを眺めながらお楽しみいただきます。



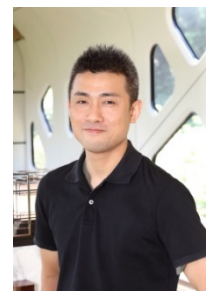
めっこい巻

(2)イタリア料理「トラットリア リパージオ」(2日目朝食・車内)

弘前にイタリアンレストラン「トラットリア リパージオ」を構える、オーナーシェフの原田 賢氏が、「四季島」に乗り込み、車内で腕を振ります。彩も鮮やかな津軽地方の野菜、深浦産の魚介など、地元青森の食材をふんだん使ったイタリアンの朝食をお楽しみいただきます。



料理の一例



原田 賢氏

(3) 鮫割烹「東寿し」(2日目昼食・車外)

むつの鮫割烹「東寿し」の店主 柿本 泰平氏が、大間のマグロをはじめとした下北産の新鮮なネタをお客さまの目の前で握り、握りたてをご提供します。

旧海軍大湊要港部庁舎をイメージして建てられた、大正ロマンを感じさせる「安渡館」にて、下北半島の豊かな海の幸を存分にお楽しみいただきます。



食事提供風景

(4) ホテルメトロポリタン山形 日本料理・鉄板焼「最上亭」(3日目昼食・車外)

ホテルメトロポリタン山形の総料理長 渡邊 隆氏が、ホテル内の日本料理・鉄板焼「最上亭」で、山形県産の食材を使用した昼食をご提供します。

山形の郷土料理に加え、山形そば街道発祥の地にある名店「あらかきそば」の板そばをご提供します。この板そばは、通常村山市の店舗でしかお召し上がりいただけませんが、「最上亭」の料理長が「あらかきそば」にてゆで方を習得し特別にご提供します。また、デザートとして、地元大石田で親しまれている「最上川千本だんご」もご用意します。



料理の一例

(5) フランス料理「オトワレストラン」(3日目夕食・車内)

宇都宮に根差して37年、その風土を表現したフランス料理を提供する「オトワレストラン」のオーナーシェフ 音羽 和紀氏が「四季島」に乗り込み、旅のフィナーレを飾るにふさわしいディナーを車内でご用意します。

音羽氏は、春～秋に運行している TRAIN SUITE 四季島 1泊2日コースの車内でも、ランチを提供し、多くのお客さまからご好評を頂戴しています。



料理の一例



音羽 和紀氏

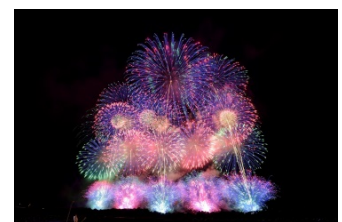
上記以外の1日目昼食・2日目夕食・3日目朝食は、TRAIN SUITE 四季島の総料理長 岩崎 均が、車内で食事を提供します。

2. 2018年度「東日本の旬」コース(夏の2泊3日)「観光」の“深遊探訪”メニューについて

TRAIN SUITE 四季島「東日本の旬」コース(夏の2泊3日)では、日本の夏の風物詩である「花火」や「まつり」、5月～10月のみ開山される「恐山」などの季節ならではの地域の魅力や、TRAIN SUITE 四季島に縁のある職人の技の見学など、「観光」を通して東北地方の奥深さをご紹介します。

(1) 赤川花火大会 (8月18日出発のみ)

山形県鶴岡市の赤川河川敷で行われる「第28回赤川花火大会」を鑑賞します。打ち上げ場所は全長約2kmにわたり、打ち上げられる花火の上空幅は約1kmにもおよぶ、全国的にも珍しい規模の花火大会です。「2018年全国デザイン花火競技会」も兼ねており、全国トップクラスの花火師により約12,000発の花火が打ち上がります。「四季島」ご乗車のお客さま専用席にて、「TRAIN SUITE 四季島 特製 庄内弁」をお召し上がりいただきながらご覧いただきます。



赤川花火大会

(2)新庄まつり (8月24日出発分のみ)

山形県新庄市で260年以上の歴史を持ち、ユネスコ無形文化遺産にも登録された「新庄まつり」を「TRAIN SUITE 四季島 特製 庄内弁」をお召し上がりいただきながら鑑賞します。歌舞伎の名場面や歴史絵巻を再現した山車は「やたい」と呼ばれ、全20台が勇壮なまつり囃子とともに市内を巡行します。今回ご覧いただく「宵まつり山車行列」は、山車に照明が入り、光と影が織り成す幻想的な雰囲気です。



新庄まつり

(3)恐山 (8月18日出発・8月24日出発分共通)

日本三大霊場の1つである青森県むつ市の「恐山」は、およそ1,200年前に、慈覚大師円仁によって開かれました。火山ガスが噴出する岩肌の一帯は地獄を、宇曽利山湖(うそりやまこ)を取りまく白砂の浜は極楽を想起させる独特の景色や、通常ご覧いただけないエリアを恐山の禅僧がご案内します。



恐山

(4)天童木工 (8月18日出発分のみ)

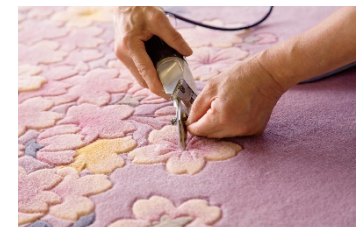
1940年に創業した山形県天童市の「天童木工」を見学します。薄く切り出した板を接着し、熱と圧力を加えて成形する、成形合板の技術確立し、強さ、美しさ、軽さ、手触りを兼ね揃えた家具を製造しています。「四季島」のラウンジ「こもれび」や上野駅の専用ラウンジ「プロログ四季島」に象徴的に設置された「天童木工」の製品の製造工程をご見学いただけます。



天童木工

(5)オリエンタルカーペット (8月24日出発分のみ)

TRAIN SUITE 四季島では展望車・ラウンジ・客室にて山形県の「オリエンタルカーペット」の手刺絨毯を取り入れ、非日常の空間を演出しています。そのような TRAIN SUITE 四季島に縁のある「オリエンタルカーペット」にて、これまで国内外で手掛けてきた質の高い手刺絨毯の歴史を職人による解説で紐解くとともに、手刺絨毯の製作工程を間近にご見学いただけます。



オリエンタルカーペット

3. その他

2018年度「東日本の旬」コース(早春の2泊3日)、2019年度4~6月期(3泊4日コースおよび1泊2日コース)の申し込みを、2018年8月31日(金)まで受け付けています。

2018年度「東日本の旬」コース(早春の2泊3日)は、早春の関東周辺を周遊しながら「花」をテーマとした旅を展開します。梅や菜の花など早春の関東の魅力に加え、フラワーボックスアレンジメントのデザインを考案し、人気を博しているフラワーアーティスト ニコライ バグマン氏によるフラワーアレンジメントスクールを軽井沢で開催します。

ご案内パンフレットをご希望のお客さまは、ホームページまたは TRAIN SUITE 四季島ツアーデスクへお申し込みください。

- ・ホームページ <http://www.jreast.co.jp/shiki-shima>
- ・TRAIN SUITE 四季島 ツアーデスク 0570-00-7216(ナビダイヤル) 営業時間 10:00-17:30
(休業日:毎週水曜日・土曜日)

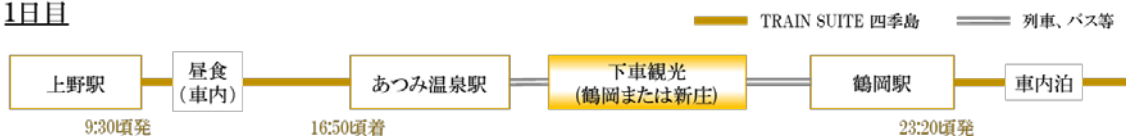
【参考】2018年度「東日本の旬」コース(夏の2泊3日)について

■ 出発日

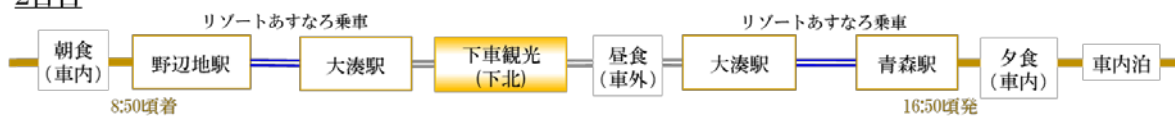
2018年8月18日(土) : 【1日目】赤川花火大会 【3日目】天童木工
2018年8月24日(金) : 【1日目】新庄まつり 【3日目】オリエンタルカーペット

■ 運行ルート

1日目



2日目



3日目



※本資料内の時間・運行ルートは2018年7月現在の計画であり、今後変更される場合がございます。

※本プレスに関わる写真や図は全てイメージです。